

# 衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

平成28.4.22 第190回国会第11号

4月22日（金）、第11回の委員会が開かれました。

## 1 国家戦略特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出第53号）

- ・石破国務大臣、福岡内閣府副大臣、田所法務大臣政務官、太田厚生労働大臣政務官、加藤農林水産大臣政務官、宮内国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

### （質疑者及び主な質疑内容）

#### 宮崎岳志君（民進）

- ・株式会社による農地保有について、将来的に自由化すべきと考えているのか、すべきでないと考えているのか、大臣及び加藤農林水産大臣政務官に伺いたい。
- ・自家用有償旅客運送を行う者には、国土交通大臣認定講習では不十分であり、第2種免許の取得を義務付けるべきと考えるが、宮内国土交通大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・道路運送法の特例（自家用有償観光旅客等運送事業）、医薬品医療機器法の特例（テレビ電話による服薬指導）について、将来的に全面解禁する意図がないことを大臣に確認したい。

#### 福田昭夫君（民進）

- ・規制・制度改革の意義と効果について、大臣の見解を伺いたい。
- ・集中取組期間の終わった平成28年度以降における国家戦略特区の取組方針について、大臣に伺いたい。
- ・都市計画を進めるに当たり、事前に住民と徹底的に話し合い、理解してもらうことが必要であると考えているが、宮内国土交通大臣政務官の見解を伺いたい。

#### 椎木保君（おおさか）

- ・入国管理行政において、国際テロ対策の強化と外国人観光客の受入れ拡大を両立していくために講じようとする施策について、田所法務大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・国際的テロリズムの発生や外国人観光客の激増に伴う保安検査体制の強化のためには、航空保安検査の実施は、航空運送事業者任せではなく国の責任で対応すべきであると考えているが、国土交通省の見解を伺いたい。

#### 中谷真一君（自民）

- ・災害リスク及び地方創生の観点からみた人口の東京一極集中をめぐる問題認識について、福岡内閣府副大臣に伺いたい。
- ・地域ごとに産業が集積されるように戦略的に特区を指定する必要があると考えるが、福岡内閣府副大臣の見解を伺いたい。
- ・株式会社が転用を期待して農地を取得することができるのかについて、農林水産省に伺いたい。

#### 角田秀穂君（公明）

- ・産業の国際競争力の強化及び国際的な経済活動拠点の形成を図るとの法目的に照らし、平成27年度末までの集中取組期間において、国家戦略特区制度がもたらした成果をどのように評価しているか、福岡内閣府副大臣に伺いたい。
- ・薬剤遠隔服薬指導を行う要件である、薬剤師に「利用者の居住する場所を訪問させることが容易でない場合」とはどのようなケースを想定しているのか、また、都市部において、薬剤遠隔服薬指導が行われる可能性はあるのか、厚生労働省に伺いたい。
- ・本法律案による障害者雇用促進法の特例（障がい者雇用率の算定特例の拡充）により、中小企業における障害者雇用率向上にどのような効果を期待しているか、厚生労働省に伺いたい。

#### 田村貴昭君（共産）

- ・国土交通大臣、市町村、運送事業者の合意のみで自家用有償運送事業の拡大を可能とすることとなり、規制緩和における住民意見の反映及び安心安全の担保を低下させると考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・福岡市とその周辺においてライドシェアの検証実験を実施したUber社の日本法人に対して中止指導を行った

理由について、国土交通省に確認したい。

- 熊本市内の避難所が過密状態にあることを踏まえ、政府が率先して被災者の居場所を確保することが求められるが、内閣府の決意を伺いたい。